

2008年10月1日

(社)日本労働安全衛生コンサルタント会


支部ニュース

(第15号)

(社)日本労働安全衛生コンサルタント会

新潟支部

発行人 支部長 興梠 建郎

〒950-0872 新潟市東区牡丹山3-14-25

ピュアシティ牡丹山105

関本労働安全コンサルタント事務所内

TEL/FAX 025(270)3597

E-mail: hisashi.sekimoto@fork.ocn.ne.jp



労働局の窓

最近の安全衛生の 状況について

新潟労働局労働基準部

部長 吉田 清 弘

(社)日本労働安全衛生コンサルタント会新潟支部の興梠支部長様はじめ会員の皆様方には、日頃から労働行政の推進に、何かとご支援とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

新潟に赴任して以来4ヶ月間が経過しました。この間幸いにして重篤な労働災害が少なかつたところですが、最近になって隧道工事における爆発災害や、加圧試験中の配管の破裂による災害が発生しました。また、県外では、下水工事中の増水による重大災害も発生しております。

今一度、日常の業務の中に潜む危険について、本当に大丈夫かという観点で見直しをお願いしたいと思っております。

さて、本年度は、第11次労働災害防止計画の初年度に当

(社)日本労働安全衛生コンサルタント会新潟支部の興梠支部長様はじめ会員の皆様方には、日頃から労働行政の推進に、何かとご支援とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

新潟に赴任して以来4ヶ月間が経過しました。この間幸いにして重篤な労働災害が少なかつたところですが、最近になって隧道工事における爆発災害や、加圧試験中の配管の破裂による災害が発生しました。また、県外では、下水工事中の増水による重大災害も発生しております。

今一度、日常の業務の中に潜む危険について、本当に大丈夫かという観点で見直しをお願いしたいと思っております。

さて、本年度は、第11次労働災害防止計画の初年度に当

たります。今回の計画の特徴としては、全国的な目標として、計画期間中の死亡者数の20%、死傷者数の15%削減という安全面での目標のほかに、初めて「健康診断の有所見率の減少」という健康面の目標が示されたことがあげられます。これに加えて、新潟労働局では、「メンタルヘルスに取り組んでいる事業場を増加させること」という目標を掲げています。

新潟では、健康診断における有所見率が全国より少し高い状況が見られます。また、メンタル面での健康に不安を感じている労働者も増加しているように見受けられます。メンタル面については個人的な要因もありますが、その予防には最初の「気づき」が大切とされています。

最後に、貴会及び会員の皆様の益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げます。



生、格差、小子化、高齢化、メ

この点についても、大切な従業員が何かに悩んでいないかに、仕事中の態度に表れていないかに気配りいただければと思っています。



新支部長挨拶

新潟支部長
興梠建郎

平成20年度から労働安全衛生コンサルタント会新潟県支部長に就任しました興梠建郎です。

大変な重責を果せるかなと大きな不安の中で就任しましたが、多くの先生方の御協力を頂きましたが、労働安全衛生の役割に少しでも貢献できればと思っていました。

労働者の安全と健康はかけがえのないものであり、一人ひとりの健康が御本人にとってはもちろんのこと、家族、事業場、産業界、地域活性の基盤とも言え、最大限に尊重すべきものと思えます。高度成長時代がおわり、長い不況と就職氷河期を経験した日本ではその後の後遺症とも言うべき低賃金労働者の発

的長時間労働の削減、危険性や有害性等の調査を行なうリスクアセスメントの普及促進、死亡災害等の重篤な災害防止を重点とする安全対策の推進、派遣労働者に関する法令の遵守、個別労働紛争の解決等を重点課題として、積極的に取り組んで行くこととしているところです。

いずれにしましても、これらの対策の実施には、専門家である安全衛生コンサルタントの助力に待つところが大きいところです。今後とも、働く人たちの安心と安全、健康の確保が図られるようご支援をお願いいたします。

労働者の安全と健康はかけがえのないものであり、一人ひとりの健康が御本人にとっても思えます。高度成長時代がおわり、長い不況と就職氷河期を経験した日本ではその後の後遺症とも言うべき低賃金労働者の発

ンタルヘルス問題、長時間労働等一連の未解決問題が重責しています。その中で、団塊の世代の大量退職時代に第11次労働災害防止計画が本年平成20年度から始まりました。第11次労働災害防止計画は3つの目標を掲げ、8つの重点対策を定めました。

3つの目標（死亡者数の20%以上の減少、死傷者数の15%以上の減少、定期健康診断の有所見者数の増加の歯止めと減少化）は労働者の生命、健康の安全保障に直接関わるものであります。日々の努力の中で達成されなければならぬものであろうと思われます。特に本年からは特定健診・特定保健指導が始まりました。健康診断の有所見率の増加傾向に歯止めをかけ、減少に転じさせることにこの新しい健診・保健指導制度が有効に働くことを願っていますが、先行には大きな不安と、不確実性があるよう思えます。

健康問題では、此處10年間自殺者が3万人を超え続け、減少傾向が見られません。国は法律をつくり、地方では条例をつく

り防止対策に力を入れています。

これは平成10年から10年連續3万人を超えているというところで、振り返ってみれば、平成10年（1998年）は長野オリンピックの年であります。平成と元号が改められて10年を経て、1990年のバブル崩壊から約8年を経て、就職氷河期といわれるのは1993年から2004年と言われています。

この様な時代の背景で自殺者の急増があり、その後構造改革の荒波がおし寄せることで、減少が見られなくなりました。対策の基本は安心して働く職場の確保、日本国民の安心と安全にあるのではないかと思つてい

ます。経済優先の構造の中での国民の生活、安全、医療等が犠牲になつていいでしようか？

対策の基本の根っこを見つめなおし、活力ある社会を目指すことが大切と思っています。

支部長退任に 当たつて

前支部長

田村 三樹夫

支部長在任期間を振り返つてみると、平成14年度はダイオキシン類特別措置法施行後の作業指揮者教育の支援。15～16年度は国立大学の独立行政法人化に伴います安全衛生診断の実施。

また、16年度からは安全衛生相談センターの開設。17年度は7月1日に施行されました石綿障害予防規則に伴います特別教育の支援。更に、18年度は9月に新潟で開催されました全国産業安全衛生大会と（社）日本産業衛生学会の開催への協力。そして平成19年度はリスクアセスメントの普及及び担当者養成研

会新潟支部長に就任するに当つて、所感を書いてみました。コ

ンサルタント会が労働安全衛生マネジメントシステムの導入・構築に深く関り、労働者・企業の安全衛生文化の発展に寄与し

ていくことはもとよりですが、

生活・仕事のバランスを良くし

ていく社会、快適な社会の実現も大切な使命の一つと思ってい

ます。また、新潟労働局並びに管内労働基準監督署の皆様はもとより、新潟県労働基準協会連合会をはじめ、各種労働災害防止団体の皆様には終始ご懇意なご指導をはじめ、各種労働災害防止団体の皆様には終始ご懇意なご指導をはじめ、各種労働災害防止団

員を務めさせていただけますのも、会員の皆様のお陰と感謝に堪えません。

また、新潟労働局並びに管内労働基準監督署の皆様はもとより、新潟県労働基準協会連合会をはじめ、各種労働災害防止団体の皆様には終始ご懇意なご指導をはじめ、各種労働災害防止団

員を務めさせていただけます。

今後の更なる会員の皆様のご発展とご健勝を祈念いたしますとともに、新潟労働局並びに労働災害防止関係団体の皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いして、退任の挨拶とさせていた

新らしい執行体制

平成20年6月1日

支部長 興梠 建郎（衛生）
副支部長 長沼 稔（衛生）

副支部長 鈴木 武男（安全）
（事業委員会）

事務局長 関本 久（安全）
（企画委員会）

事務局長 鈴木 直夫（安全）
（研修委員会）

事務局長 阿部 幸雄（安全）
（広報委員会）

事務局長 高橋 良政（衛生）
（産業保健委員会）

事務局長 井筒 威久（安全）

事務局長 英昭（衛生）

労働安全衛生コンサルタントは健康問題だけでなく、労働、地域活力、社会活動全てに関する言葉と捉えるべきでしょう。

私は、去る5月末日をもつて新潟支部長の任期を満了し、退任させていただきました。思えば、平成14年6月の支部総会（支部設立10周年記念総会）において、皆様からのご推挙をいただき、第3代支部長に選任され就任することになりましたが、かれら6年間を務めさせていただき

きました。

振り返ってみると、平成2年6月に当支部の前身であります新潟県労働安全衛生コンサルタント会に入会と同時に理事

「安全交友錄」

労働安全コンサルタント

栗田文夫

7月も20日過ぎ、突然広報担当の阿部先生から支部ニュースへの投稿依頼の電話がありまして。丁寧な二つの用件を抱えておられた

間もなく阿部先生のペースに巻

き込まれ、二つの過事で引き受けてしましました。多分、過去支部ニユースに投稿された先生方も同じ経緯を辿って投稿されたのではと思う反面、広報を担当された先生方の御苦労も想像されます。

本題に入りますが、私がコンサルタント会に入会したのは平成10年。住所が富山県立山、会社が新潟市の都合でコンサルタントとしての籍は富山支部に置き、新潟支部ではオブザーバーとして活動してきました。と言つても新潟支部では意見交換会（飲み会）を楽しみに参加しているのが本音です。

当時、安全コンサルタントの卵だった私にとって、山田先生、豊島先生、尾形先生をはじめ先輩方の活躍ぶりを聞くのは大きな刺激となりました。会社の全環境部に配属されたのは平成

5年。仕事を通じて新潟県労働衛生医学協会教育研修部の大西金吾部長との親交が始まりました。大西部長との親交を通じて毎年、素晴らしい夢を持ち活き活きと活動されている方々との出逢いを持つことが出来ました早いもので私は来年で還暦を迎えます。

誰しも人生の中で大きな影響を受けた人がいると思います。私にとつては父親でした。私の先祖は戸藩から高松藩に移り住んだ家老の家系と聞いています。

祖父は大工の棟梁でした。が父は祖父の仕事を手伝いながらも仕事が終わってから勉強し高校教師の道を選びました。教師を引退後は高松市文化財保護協会副会長として高松藩の歴史研究を続ける傍ら高松藩についての市民講座を開き、高松城の樹木医としても亡くなる

寸前まで毎日自転車で高松城に通い続け90歳の天命を全うしました。

労働衛生コンサルタント 雑感



こよなく愛した高松城を背にありし日の父 H17

子供の頃からの父の印象は、決して高圧的な所もなく、学校の成績がどうのとか、人に迷惑を掛けるなとか説教じみたことを言われたことは一度もなく「子供は親の言う事は

コンサルティング業務は閉店休業状態なので産業医活動で感じた事を記して（原稿を執筆する）責任の一端を果たしたいと思います。

の責任は明確に分かるようになりますし、勿論冷蔵庫の中は綺麗なものです。確かに、事務所衛生基準規則には照明は作業に必要な照度は参考に記入されてはいますが、まさに見事としか言いようがありません。

示して洋房のドアを開け入れる。は平年通りだったのです。その間、特に事務女子職員は薄着になつても限度がある中、蒸し風呂に近い状況で仕事をせねばならないなかつたり又、照明も作業以外関係のない廊下や、一フロアの一の中でも作業の終了した部署は消灯するので、仕事中の空間のみがボツンと明るいという状

では作業量の増加 作業内容の複雑化と機械の導入による知識の習得、しかも次々と改良されるので追いついていく事の負担があります。機械と対面しての作業の為に同僚との話す機会もない等、孤立感を生んでいます。(私の) 診療でも近所に分かり合えた同世代の友人の死高齢化による老々介護、一人生活からくる不安、同居していくのも世代間での食事内容の差や孤立感にも原因があるように思われます。

況がありました。さらには、職員通用廊下の壁に毎月の電気使用量のグラフが掲示され意識付

けに務めさせられていきました。
毎月の職場巡視でも整理整頓は勿論、非常ドアの前には当然品物は置いてなく、冷蔵庫の私物には名前が書いてあり持ち主

精神科医も最近は無床の診療所の開業も増え、当然紹介することになるのですが、ここで以外に問題になるのは精神科医との相性があるらしく紹介して反って本来デリケートな人達などで、二度と受診したくないと叱りを受けることがあります。

良く聞いて上げることだと理解していくとも、診療中相当な時間が費やす場合など正直辛い気持ちも現実で、悩んでいることの一つです。

足らざるを知る

労働安全コンサルタント

井筒 威久

毎年細々とコンサルタント活動を続けさせていただいているが、時々コンサルタントに求められている資質と能力についてあらためて考えることがあります。

自分の資質と能力は、まず自身のこれまでのあらゆる経験と実績がベースにあると思います。その上で、専門的な知識や技術の能力については、コンサルタント会本部や新潟支部で毎年数回実施される研修の受講や、その他の調査・研究等で向上を図つていけるものだと思います。

専門的能力に比べ、提案・指導面でのコンサルティング能力は、人と成り全ての力のように思われます。限られた時間の中でも、指導内容が形式的で独善的に陥つたり、通り一遍の解説的な話で済ませてしまっていたり……。

根源的な部分で事業場の方々とも同じ位置に立ち、共に考えながら解決を目指すやり方の提案や、技術的に最高の改善策の提案には程遠かった、と悔やんだり……。

結論として事業場の方々全員に安全衛生管理の重要性を再認識してもらい、更なる意欲を持つてもらえただろうか？ などとつらつら思い起こすにつけて、自分のコンサルティング力の無さを痛感させられるばかりです。

さりながら、こればかりは一朝一夕に力が付くわけでもありません。なにはともあれ、現状を認識した上で、我が全人生の貴重な経験を最大限生かし、さらに研鑽を積み、真摯に対応し、全身全霊で職務に励むのみ、と初心に帰り決意を新たにしている今日この頃なのであります。

石綿問題について

労働衛生コンサルタント

鈴木 弥寿春

現在建災防で「石綿相談員」として職務に当たらせていただいている過去2回、「遲発性の困難」や

「発注・元請責任重要」などを述べさせていただきましたが、今回も石綿問題の感想を4つに分けて述べさせて頂きたいと思います。

第1は、「労災予防措置」についてです。

20年度から、11次防の中で、

①全面禁止の徹底等、②解体作業等におけるばく露防止対策の徹底、③離職者の健康管理対策の推進が挙げられています。

そして、局の計画の中で、①化学工業における代替化等促進、②船舶製造業におけるばく露防止対策の徹底、③建設業におけるばく露防止対策の徹底、④陸上貨物運送事業における廃棄物等運搬のばく露防止対策の徹底、⑤廃棄物処理業におけるばく露防止対策の徹底、⑥ビルメンテナンス業におけるばく露防止対策の徹底、⑦港湾貨物運送事業における荷役作業等のばく露防止対策の徹底が挙げられています。

また、石綿について特記していませんが、「化学物質のリスクアセスメント推進が全産業にかかっています」ので、「ボイラーや配管など工作物関係作業」で引つけられるものも多いと考えられます。

また、石綿について特記してはいかがでしょう。

Bさんは肺がんのような重度の医証だとします。この場合、

職歴が適合すれば①石綿手帳申請し、経過観察し、経過に応じて②～⑦を検討することを進め

てはいかがでしょう。

まず職歴が適合すれば、③区分申請と④を検討し、それが不適

合なら⑤を検討することを勧めています。この場合、

てはいかがでしょうか。最後に

懸念としては、実態が表に出でこないと進捗状況をフォローできません。

適切な是正措置というのは時代とともに変わるので、世論の動きにも注意して、その一端に協力して研究して行きたいと思います。

今のところ私としては、機会を捉えて発信して行きたいと思つております。

第2は、「労災是正措置」についてです。

現在、7つの制度があると思います。①石綿健康管理手帳申請、②じん肺健康管理手帳申請、③じん肺管理区分決定申請、④労災補償法申請、⑤石綿救済法申請、⑥示談、⑦訴訟です。これらをいかに適切に活用していくかが問題で、そのためにはサポートが必要です。

例えば、Aさんが相談に来て、胸膜プラークのみのような軽度の医証だとします。この場合、職歴が適合すれば①石綿手帳申請し、経過観察し、経過に応じて②～⑦を検討することを進め

てはいかがでしょう。

Bさんは肺がんのような重度の医証だとします。この場合、

職歴が適合すれば①石綿手帳申請し、経過観察し、経過に応じて②～⑦を検討することを進め

てはいかがでしょう。

まず職歴が適合すれば、③区分申請と④を検討し、それが不適

合なら⑤を検討することを勧め

ています。この場合、

てはいかがでしょうか。最後に

①②⑥⑦の検討になるかもしれません。

適切な是正措置というのは時代とともに変わるので、世論の動きにも注意して、その一端に協力して研究して行きたいと思います。

第3は、「解体等現状」についてです。

現在、年間100を超える石綿解体等工事が県内で行なわれていると推測します。半分以上はレベル3でしょう。届出規制されておらず、業者任せなので乱雑な作業でばく露し、10数年後にじん肺になり、隨時申請などして来ることが考えられます。

また、どこにどれだけあるか誰もわかりません。隨時調査し、情報提供することを、不特定の建築物管理者に委ねています。経済性から意図及び否意図的に「調査モレ・計画モレ・届モレ」が知らないうちに進行する可能性があります。

現実的には元請が指導出来れば良いのですが、立場の弱さや煩雑さのため省略してしまう可能性もあります。

しわ寄せは、情報の伝わらぬ下請作業者などを通して、随時申請として将来ツケがまわつてくるかもしれません。

新入会員紹介

氏名
内田満夫

(昭和49年5月24日生)
支部入会
平成19年12月

登録種別
労働衛生コンサルタント

保-28877

勤務先
松下電器産業株式会社
半導体社新井工場健康管理室
(電話)025-572-1611
(FAX)025-572-6456

事務所名
内田労働衛生コンサルタント
(所在地)
〒943-0141
上越市子安1503
(電話)090-8704-8750



平成19年後半より、労働安全衛生コンサルタント会新潟支部に入会いたしました内田満夫です。支部ニュースにて入会のご挨拶申し上げます。

内田満夫

私は富山大学（旧富山医科大学）の大学院を卒業後、同大学医学部公衆衛生学で勤務していましたが、労働衛生の現場に出るべく企業の専属産業医として平成18年に上越に赴任してまいりました。労働衛生と公衆衛生は、分野は多少異なりますが根本的な精神は同じであると考えています。自分の考える「予防医学」を実践していくに働く人の健康を守るか、という難題に日々試行錯誤しております。

まだ若輩者ではありますが、先輩方のご指導を仰ぎつつ自らも向上心を持って貪欲に学んでいきたいと考えております。今後ともよろしくお願ひいたします。

新入会員紹介

氏名
横田清士

(昭和33年10月6日生)
支部入会
平成20年4月

登録種別
労働衛生コンサルタント

工-486

勤務先

(財) 上越環境科学センター
(電話)025-543-7664
(FAX)025-543-7882

所在地
〒942-0063
上越市下門前1666番地



コンサルタント会入会
にあたつて

労働衛生コンサルタント

横田清士

平成20年3月に労働衛生コンサルタント（衛生工学）の資格を取得し、本年4月より（社）日本労働安全衛生コンサルタント会新潟支部に入会させていたきました。横田清士と申します。

資格を取得して間もなく、コンサルタントとしてスタート地点にたつたばかりですが、労働者の衛生向上のために少しでも貢献出来ればと考え、作業環境測定結果から環境改善を主な日常業務として日々研鑽しております。

私は（財）上越環境科学センターで20年ほど前から作業環境測定業務に従事してきましたが、測定後の環境改善にどれだけ応えられているか？測定で終わってしまっていいのか？等々が労働衛生コンサルタントの資格取得の動機でした。

団塊の世代が一線を退き、多くの経験が次世代に引継がれながら、新しいリスク低減のしくみを構築していく。そんな時代に生きた証を何か残せればと思っています。

新入会員紹介

氏名
但田沆

(昭和16年5月3日生)
支部入会
平成20年4月

登録種別

労働安全コンサルタント
建-1216

産業保健センターなどで中小企業の相談業務についているのみで、まだあまり活動できていま

他の資格

医師、医学博士、日本医師会認定産業医
日本医師会認定健康スポーツ医
第二種作業環境測定士

医師、医学博士、日本医師会認定産業医
認定産業医
日本医師会認定健康スポーツ医

環境計量士、一般計量士、
作業環境測定士、臭気判定士
公害防止管理者（水質、大気、
騒音、ダイオキシン類）

け応えられているか？測定で終わってしまうといいか？等々が労働衛生コンサルタントの資格取得の動機でした。

団塊の世代が一線を退き、多くの経験が次世代に引継がれながら、新しいリスク低減のしくみを構築していく。そんな時代に生きた証を何か残せればと思っています。

<p>事務所名 但田労働安全コンサルタント 事務所 (電話)025-269-6177 (FAX)025-269-6177</p> <p>所在地 〒950-2042 新潟市西区坂井736-7</p> <p>他の資格 一級建築士・一級建築施工管理技士 得意分野 建築安全・安全教育</p>	 <p>労働安全コンサルタント 但田 汎</p> <p>本年4月に新潟支部に入会致しましたが、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>平成11年に労働安全コンサルタントの資格を取得し、同年4月に事務所の登録を済まして、本格的な活動をとて考えていましたが、ゼネコンの支店や作業所の安全担当を忙しく勤めている</p>
--	---

うちに看板だけのコンサルタントになつておりました。これからは働く人々の安全、衛生、職場環境の改善に働きかけて頂きたいと思っております。

私のがきな言葉に「安全文化」という安全優先の風土環境の継続状態の事があります。

支部事務局長を

交替して

てきて います。又、平成 12 年頃
から 提言 されています 「危険ゼロ」
の 職場づくり も 災害ゼロ か
ら 危険ゼロ への 志向 転換 (安全
成績 上 で は たまたま 災害 が ゼロ

だつたがヒヤリハットが多く災害が起り易い要因が放置されていて危険要因を除去しなければならない）がうわべだけの安全管理に警鐘を鳴らしています。

陥れをを目指し、職場で働く人々の為に、分かり易いリスク低減のための具体的改善提案を使命としていきますのでよろしくお願い申し上げます。

A black and white portrait of Toshiaki Kuroda, a middle-aged man with glasses, wearing a dark suit and tie. He is positioned to the right of vertical Japanese text on the left side of the page.

労働安全コンサルタント

本年4月に新潟支部に入会済しました但田でございます。よろしくお願ひ申し上げます。

平成11年に労働安全コンサルタントの資格を取得し、同年4月に事務所の登録を済まして、本格的な活動をと考えていましが、ゼネコンの支店や作業所の安全担当を忙しく勤めている

◇池田信政 三条市
(池田経営労務センター)
◇木村英雄 魚沼市

退会会員(敬称略)

私が事務局長に就任する前年の平成八年に、当時の北陸地方建設局から当支部が「工事安全対策検討業務委託」を受注し、私もワーキンググループの一員として参加することが出来て、そ

安全衛生コンサルタント制度
推進月間では、二六〇〇部のリ
ーフレット等を配布担当の皆様

◇木村労働安全コンサルタン
ト事務所
（研精社）
高野 泰夫 柏崎市

の業務の過程で、発注元の担当者と委託業務内容に関して、厳しいやりとりを経験し、大きな収穫になったと感じました。その翌年の平成九年も同建設局から「建設工事における工事安全対策マニュアル作成業務」を受注し、なんとか成果品を納入することができた、そのため支部特別会計に三百万円余の資金をブルーすることができて、それによつて支部会計の安定運用が可能となり、こうしたことを指導された当時の山田支部長先生の先見の明にいまさらながら敬意を表する次第です。

に発送する作業がありますが、最初は一枚一枚数えて仕分していましたが、そのうちに知恵について、郵便物を計量する計りで、数えることを思い立ち、以降この作業が楽になりました。

年間の事業計画が定時総会で決まり、それに従つて事業を実施することになりますが、担当の先生と打合せてから、会員の皆様に少なくとも一ヶ月前には周知するように心掛けたつもりですが、時として遅れる場合があり、皆様にご迷惑をお掛けし

たと思います。

事務局長の仕事は多岐にわたりますが、会計事務処理は日々の金銭出納をきちんと処理することが必用で、それをしないと決算時に慌てふためくことになります。私はサラリーマンの時



